



## 宇佐美里香（うさみ・りか）

（公財）鳥取県スポーツ協会特任体育指導員

1986年2月20日生まれ、東京都出身。  
帝京高校、国士舘大学、国士舘大学院スポーツ・システム研究科卒。  
第21回世界空手道選手権大会（2012年）優勝

大学時代から鳥取に通いはじめ、卒業後、鳥取県教育委員会勤務時の2009年から全日本選手権を4連覇。2012年にパリで開催された世界選手権で優勝。決勝の形演武は会場の約20000人の大観衆を総立ちにさせ、その動画はYouTubeで1700万回以上再生され、伝説の演武として世界中の空手愛好者の心に刻まれている。

2013年に現役引退後、指導者としての学びを深めるために国士舘大学大学院に通い、その間、同大学の空手道部専任コーチに就任。2015年に大学院を卒業し鳥取へ。

2015年からは全日本空手道連盟公認の空手道PRアンバサダーを務め、TOKYO2020で初めてオリンピック正式競技になった空手の素晴らしさを伝えるべく精力的に活動。同時に全空連選手強化委員形コーチとして後進の指導に励む。

### 【主な戦績（いずれも個人形競技）】

第21回世界空手道選手権大会（2012年）優勝

全日本空手道選手権大会（2007年、2009年～2012年）5度優勝

（2021年4月時点）